

過去の出題傾向について確認しておこう！

## 名大入試研究[日本史]

### ▶ 出題一覧表

過去 10 年の名古屋大学(文学部・情報文化学部-社会システム情報学科)の入学試験(日本史)で出題された分野は、次のようになる。

	I	II	III	IV
2016	古代・中世における土地と錢貨をめぐる経済	中世・近世の公家と武家の関係	近世・近代の日英関係	近世後期～戦後の教育
2015	A 白村江の戦いと国家の防衛(『日本書紀』) B 南北朝動乱と守護の成長(『建武以来追加』)	1560年～1870年頃の史資料(『耶蘇会士日本通信』・『刀狩令』・『慶安の触書』・森嶋外の小説・明治時代の関西地方の地図)	A 吉田茂 B 片山哲 C 石橋湛山 (サンフランシスコ平和条約・『東洋経済新報』・敗戦直後の新聞記事と写真)	—
2014	前近代の窯業	江戸時代の長崎港と磁器輸出(長崎港遠景図・磁器皿・『北斎漫画』・『日本』挿図)	A 前近代の仏教史 B 福沢諭吉の宗教観(『文明論之概略』・『ボツダム宣言』)	—
2013	A 縄文時代の石材(石材などの産地図) B 律令国家の財政収入(『尾張国郡司百姓等解』)	日本の世界遺産 平泉・石見 銀山・姫路城	近世・近現代 米をめぐる歴史(米卸売価格・米収穫高の推移を示すグラフ)	—
2012	災害の歴史(『鎌倉年代記裏書』・日清戦争賠償金使途内訳)	日本史上における移住と定住(貝塚の分布と海岸線・『類聚三代格』)	—	—
2011	古代の生業(石包丁・銅鐸・正倉院文書・『養老令』・木簡)	中世・近世の市(『一遍聖絵』・『庭訓往来』・『楽市令』・『江戸名所図会』)	近現代の国際秩序と日本(『日本外交年表並主要文書』・『朝日新聞 100年の重要紙面』)	—
2010	古代・中世の政治(『続日本紀』・『平家物語』)	連歌・俳諧に関する史料問題(『おらが春』・『笈の小文』・『東路のつと』)	憲政の歴史(『帝国議会衆議院議事速記録』)	—
2009	古代・中世の仏教と国家・民衆	中世・近世の職制と近世の身分制度、近世の城下町(『鳥取城下図』)	明治期から昭和初期の思想と外交(『時事新報』・『国民之友』・『読売新聞』)	—
2008	古代の政治・社会(『稲荷山古墳出土鉄剣銘』・『日本書紀』・木簡・『養老令』)	中世・近世の対外関係(『海東諸国紀』地図)	A 東アジアにおける都市・鉄道・半島・島(東アジアの白地図) B 軍部の台頭から戦後の独立回復まで	—
2007	古代・中世の政治機構	中世～近代の民衆と経済	A 明治時代の思想・大衆文化 B 高度経済成長(『堺利彦全集』)	—

(カッコ内は問題に引用された諸資料を示す)

### ▶ 分析と対策

名大日本史の出題者は、基本的に忠実な姿勢を堅持する一方で、受験生を幻惑する術にたけている。試験会場で問題冊子を開けてみるまで何が飛びだしてくるかわからないというスリルを軽々とこえていくために、以下の3点を心して学習を進めてほしい。

- ①新課程版教科書を多角的に読解・分析し、日本史の全体像を構造的に把握・理解しようとする努力をつづける。
- ②学習の過程で過去問(十名大本番レベル模試)を徹底研究していく作業を軌道に乗せ、論述問題との対峙・格闘を重ねる。
- ③身につけた基礎学力・論述力を入試本番で十全に発揮するために、充実したシミュレーション(答案練習)の場を常に求める。